

# 大会参加にあたっての注意事項（市川市少年野球連盟公式戦全試合）

2025年3月15日改訂

- \* 2025年度よりDH制を採用します。
- \* 第1試合のチームは試合開始予定時刻の1時間前まではグラウンドに入れません。
- \* 第1試合に限りメンバー表交換前までは、選手と同じ意匠のユニフォームを着用した者が練習に参加することができる。第2試合以降は不可。
- \* 各チームはトス（攻守決定）で呼ばれる前にはメンバー表を準備しておいてください。  
4年生以下はメンバー表の名前の横に学年を入れてください。  
**メンバー表には出場選手全員のあとに、欠場している登録選手全員を記入することを推奨します。**  
メンバー表は最初に5部提出のこと。攻守決定後、対戦相手・自チームのメンバー表を渡します。  
(自チームのメンバー表はアナウンスが入る時、チームのアナウンス担当者に渡してください。)  
① 審判用、②③ 運営責任者用、④ 相手チーム用、⑤は返却します。
- \* 試合前のトス（攻守決定）は前試合3回終了時とします。
- \* 投手の投球練習中はバッターボックス付近に行かず、ネクストバッターサークルにて待機すること。
- \* ネクストバッターはバットを振らず低い姿勢で待ってください。その際バットを地面に触れないようお願いします。（立っていても構いませんが、バットは絶対に振らないこと）
- \* 投球練習時（ブルペン含む）の指導者の捕手を認める。マスクを着用のこと。着用しない場合は立って捕球すること。（指導者としてブルペンへは入れない）（ブルペン入りは1組み2名まで）
- \* 控えの選手等が準備投球を捕球する際は、捕手に求められる用具をすべて着用しない限り、立って捕球すること。
- \* サングラスは、大会本部の承認なしに使用できる。ただし、投手はミラーレンズサングラスの使用はできない。また、野手（投手をのぞく）がサングラスを帽子の庇の上に乗せることを認める。
- \* ベンチ入り指導者はサングラスをするかしないかの二択。
- \* リストバンドの使用を認める（投手を除く）
- \* 監督・コーチの服装は選手と同一。（大人のユニフォームのロングパンツは認めておりません。選手に合わせストッキングが見えるようにしてください。）
- \* ベンチ内で選手に指示を出せるのは監督・コーチのみ、その他の人は指示しないように。  
ベンチ外であっても同等の場合はチームの責任となります。（場合によっては退場になります。）
- \* **投手が投手板に触れて投球位置についたら、投手の動揺を誘う声を発しないでください。**
- \* 守備が長引く場合は健康維持を考慮し給水タイムを取り、試合時間は止めません。（ただし夏季の熱中症対策の給水時は試合時間に入れません。）
- \* 前の試合の遅れ又は、天候不安等が生じた場合は、シートノック短縮または中止して試合を開始することがあります。
- \* シートノック時にホームベース回りは正規のキャッチャー以外は2人までとする。必ずヘルメット着用のこと、これはコーチが行う際も着用する。ノッカーへのボール渡しは手渡しでなくトスすること）
- \* チーム帯同審判員は、自チームの試合の球場の第一試合開始90分前に球場入りして2025年度の認定書を審判責任者に提出してください。（審判の服装、用具は必ずご用意ください）
- \* 各チームは試合終了後のグラウンド整備にご協力ください。
- \* 大会前に高学年・低学年大会要項を確認して試合に臨んでください。
- \* 本大会要項になき事項は、2025年度版 全日本軟式野球連盟競技者必携書に規定されている事柄及び野球規則書を準用します。